

給食の窓から 食事の風景

1月20日(火)、旅立ちの時を控えた生徒たちのために「卒業テーブルマナー給食」が行われました。

栄養士の先生に教わる本格的なマナーを、友だちと楽しそうに確認し合いながら、フランス料理風の特別なメニューを堪能。少し背伸びをして過ごすこの時間は、これから社会へと羽ばたく生徒たちにとって、心豊かな学びの場となりました。

会食中、生徒たちの口からは「卒業したら、もう給食が食べられないんだね」と、名残惜しそうな声が聞こえてきました。当たり前のようにしてきた毎日の給食が、いかに多くの愛に支えられていたか。栄養士の先生や調理員の方々をはじめ、給食に関わるすべての人への「ありがとう」を噛みしめる時間にもなりました。

